



熊野ロータリークラブ週報

第2630地区 創立1973年6月28日

例会日 毎週木曜日
 例会場 第1・3 12:30～ 熊野簡易保険保養センター
 熊野市井戸町 1020-7 電話 0597-89-4411
 第2・4 (夜間例会) 18:30～ みどりや
 熊野市井戸町 703-5 電話 0597-89-0120
 事務局 〒519-4324 熊野市井戸町 349-1
 電話 0597-85-2110 FAX0597-85-2118

E-mail : kumanorc@sirius.ocn.ne.jp URL: http://kumanorc.com
 2013-2014 会長：大崎順敬 副会長：平谷一人 幹事：浜口佳丈
 会報・雑誌委員：西村昭宏



本日のプログラム 第2026回例会 (平成27年2月26日)

ソング：手に手つないで
 行事：外来卓話 角谷健一郎 氏 (刀匠)

第2025回例会 (平成27年2月19日) の記録

会長の時間 大崎順敬 会長



みなさん、こんにちは。今日は、浜口幹事が、結婚25周年で、京都のエクシブに奥様と2人でエグゼグティブ旅行に行っておりますので、本日は欠席ですが、おかげで、副幹事の前田裕也君が久しぶりに出席してくれました。前田裕也君は仕事が大変忙しいらしく、景気のいいお話だと思います。先週も少し触れさせて頂き

ましたが、次年度の例会場の件ですが、3月・4月の理事会で決定したいと思っています。いい案、ご意見のある方は、役員または理事まで、ご連絡をお願いいたします。次年度の事業計画もごさいますので、4月には最終結論を出したいと考えています。現在候補・案を作成中で、5箇所くらいが案としてあります。本日は、会員卓話ですが、門会員1人で、時間はたくさんございますので、よろしくお願ひいたします。中国の話など、きっと楽しいお話が聞けると思っております。よろしくお願ひいたします。



幹事報告 前田裕也 副幹事

▼次のロータリークラブより例会変更のお知らせが届いております。

上野、松阪東、津、鈴鹿ベイ、久居

▼ガバナーエレクト事務所より「オンラインセッション」開催についてのご案内が届いております。3月21日(土)名鉄ニューグランドホテルで開催されます。

▼佐藤光宏ガバナー補佐より会員増強拡大グループ研修会開催のご案内が届いております。3月16日(月)14:00~16:10 松阪市フレックスホテルで開催されます。

会員卓話 門 茂伸 会員



こんにちは。本日は皆様に私のことをよく知って頂き、仲よくして頂くために私のことを仕事を交えてお話しさせていただきます。私は父が作った会社で働いており、会社が(有)熊野電機というのですが、よくなんで電機なのと言われる。父は、自動車、重機、建機などの電装品の修理、販売の会社を作ったので(有)熊野電機となっているのですが、だんだんと電装品などが壊れなくなり、他に何か売れるものをということで、タイヤを販売するようになり、今のタイヤ屋になりました。父の時

代は、まだ車に何も付いてない時代で、色々儲かったという話は聞いておりますが、今はすでに最初から何でも付いている時代なので、なかなか厳しい時代になってきています。タイヤは消耗品だからいいねという話もよく言われるのですが、これから人口が減少していく中で、車が売れなくなり、そうなる車を買っているディーラーなどが消耗品に力を入れて販売しだすという時代がやってきます。ディーラー、修理屋、ガソリンスタンド、ネットなど、色々なところでタイヤは売られているので、大変なのが現状です。そんな中でも、私が一番父に感謝しているのが、商業者をメインにタイヤ屋をやってくれたことです。商業者は乗用車と違い、常にタイヤを消耗し、定期的に交換をしにきてくれ

るからです。しかし、今後10年20年後を考えた時に、おそらくタイヤ屋という業種は本当に厳しい環境になっているだろうと考えています。私は商売人としては致命的なのかもしれませんが、あまり物欲があまりないので、自分のためにはあまりがんばろうという気がわいてこないのですが、今いる従業員が定年まできちんと働けるように、地域の発展のために何とかしなければならぬと思ひ、将来を見据えて今は3つのことに力を入れております。一つは、新宮にもうひとつ店を作ることを決めました。これは父が新宮出身ということと、今いる既存のお客様が新宮に多い事、そしてお世話になっている有力者の方々が新宮にいるということで、出店を決めております。もう一つは、今私は中国からメッキホイールというトラックのホイールを輸入して販売し、それをインターネットにて販売しております。色々な苦労があるのですが、まず中国人との取引は日本の会社との取引のようにはなかなかいきません。私がこのように作ってと言っても、きちんと出来るのは7割程度、しかも気を付けておかないと、知らない間に違うものになってしまうので、私はだいたい月に1回中国に行つて検品を行つております。私は中国製はすべて悪いものとは思つておりません。いいものもたくさんあります。私は今、日本に入つてきているメッキホイールの2割ほどしか販売できていません。私のこれからの課題は、日本製とほぼ同じ商品を作ることと、出来たものを中国製というだけで敬遠する人たちにいかにかいい商品であるかをアピールすることです。本当に中国と取引をするのは難しいのですが、なんとか成功させていきたいと考えています。そして、最後の一つは尿素の製造販売です。これからのディーゼルエンジンには、排気ガスをクリーンにするため、必ず尿素という液体を使わなければならぬようになります。トラック、建機、船など、あらゆるディーゼルエン

ジンが対象になります。ディーゼルエンジンから出る排気ガスにこの尿素を吹きかけることにより、排気がクリーンになるというものです。トラックなどでは、燃料タンクと同じようにもう一つタンクがありそこに尿素を入れておきます。今はまだ需要が少ないので、あまり力を入れていない事業なのですが、今後間違いなく需要が増えてくるものなので、しっかりと成功させていきたいと思つています。まだ少し時間があるようなので、タイヤの話をして少し話させて頂きたいと思ひます。まずはタイヤはゴム製品なので、白や緑のタイヤがあつてもいいのですが、なぜか黒いタイヤしかありません。これはなぜかといひますと、タイヤはゴムのままで使うとすぐにぼろぼろになってしまうので、ゴムを強化するためにカーボンを使つています。このカーボンというのは炭素のことです。炭素の色は黒なので、ゴムと混ざつた際にこの炭素と混ざつて出来るタイヤは黒色になってしまうんです。あともう一つ、私も昔疑問に思つたスタッドレスタイヤについてお話をさせて頂きます。同じようにゴムで作つたスタッドレスタイヤがなぜ雪道ですべらないかご存知でしょうか？まずはなぜ氷の上は滑るということなのですが、氷の上に何かに乗つた際、氷とその乗つた対象物との摩擦熱により、氷と乗つたもの間に、摩擦熱で溶けて出来た水の膜が出来ます。この水の上に乗つてしまうから滑るという現象がおきます。スタッドレスタイヤは、顕微鏡などでみると、実はゴムの中に細かい気泡が入つており、スポンジ状になっています。スタッドレスタイヤは、この気泡が氷とタイヤの間に出来る水の膜を吸収し、氷にゴムがしっかりとひつついて滑らなくなります。ちなみに、マイナス50度ぐらいまで行くと、寒すぎて摩擦熱で氷が溶けなくなり、スタッドレスじゃなくても滑らなくなるそうです。以上で、私の話を終わらせて頂きます。ありがとうございました。

ニコニコボックス

会長・・・第3例会にニコニコ

前田 武久・・・無事紀南柔道大会終わりました。ありがとうございました。来年もよろしく願ひします。

前田 裕也・・・欠席が多くてすいません。

濱田 直美・・・早退します。

4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

言行はこれに照らしてから

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

出席報告 井上 登 出席委員長

会員数 35名 出席数 20名 欠席数 15名

免除者 2名 出席率 60% 修正 65.71%

次回第2027回例会

3月5日：ガバナー補佐訪問合同例会
(尾鷲)